

未来の 私たちの暮らし を考える

豊中の最近のエコ活動がわかる！

2050 年の住宅のことがわかる！

オンラインでも参加できる！

参加
無料

日時 令和 4 年(2022 年)

2月 16 日(水)

13 時～15 時 45 分

場所 eMIRAIe 環境交流センター
(豊中市中桜塚 1-24-20)

定員 50 人(事前申込不要・当日会場にて受付)
※一時保育の希望者のみ、
2月 6 日(日)までに申込みが必要
※オンライン参加あり(詳細は裏面)

環境交流センターファンクラブメンバーは、
受付でポイント進呈(会場参加のみ・当日入会可)

【第 1 部】 13 時～

第 15 回とよなか工コ市民賞表彰式・活動発表

【第 2 部】 14 時 20 分～

豊中市地球温暖化防止地域計画の見直しについて
(豊中市環境政策課)

講演「2050 年ゼロカーボンシティの住宅とは」
(積水ハウス株式会社 木戸一成さん)

とよなか工コ市民賞とは

豊中市内で環境活動に取り組む団体を顕彰する制度として創設。平成 19 年度(2007 年度)から応募団体を毎年選考・表彰しています。

【第1部】受賞・発表団体

★刀根山高等学校 生物エコ部 「螢池ホタル復活プロジェクト」

里山や地域の生物調査・保全活動を続ける中、螢池の由来となったホタルの再生をめざす取組みを行っている。刀根山小学校保護者や大阪大学生物研究会などの多様な主体と活動を行っており、公民館とも協働し地域の方とホタルの保全活動を行っている。



★合同食品株式会社 「食の安心一貫システムの構築」

小さな子供にも本当に安心できる素材と製品づくりを追及し、材料の生産（川上）から製品づくり（川中）そして商品の販売（川下）まで人に優しい無添加素材を使用するなど環境に配慮した取組みを行っている。豊中産の無農薬ジャガイモの使用や添加物を使わないなど、食の安全を確保し、製品づくりに取り組んでいる。



★マリンフード株式会社 「省エネルギー設備の導入」

会社を挙げて、ハード部門の省エネルギーに取り組んでおり、本社では 90%以上の LED 化を達成している。また、ハイブリッド車の導入やエコドライブを実践するなど環境に配慮した事業活動を実施している。他にも、美化活動をはじめさまざまなボランティア活動を会社として行っている。



【第2部】講演

★積水ハウス株式会社 環境推進部 温暖化防止推進室 課長

木戸 一成（きど かずしげ）さん



1996 年積水ハウス株式会社に入社、広島設計部にて高断熱型商品の開発・普及に携わる。1999 年に社内環境プロジェクトに参加し、「環境未来計画」の制作に取り組む。環境推進部創部とともに異動し、環境報告書の作成や環境マネジメント等に従事。2018 年から温暖化防止推進室にてシャーメゾン ZEH の推進を担当。
一级建築士。

オンライン参加について

当日の様子はインターネットでも配信します。

（申込み不要、定員の設定なし）

環境交流センターのホームページからご覧いただけます。

必要な機材や通信費用は参加者で負担してください。



【主催】 豊中市・とよなか市民環境会議

企画・実施

（指定管理者） NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21

【申込み・問合せ】 NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 21

（TEL 06-6844-8611 eMIRAI E 環境交流センター内）

※会場ではマスクの着用や検温にご協力ください。

※発熱や体調不良のある場合、同居者などに感染や感染の疑いがある場合は、参加をお控えください。

会場



阪急「曾根駅」から北へ徒歩約 5 分

※駐車場はありません